

【大阪聖書学院 特別講義】

G.E.ラッド著

『終末論』

－ そのポイントとメッセージの拾い読み (Ver.02) －

〒671-4135 兵庫県宍粟市一宮町安黒332一宮基督教研究所

安黒務 : MAIL : AGURO@MTH.BIGLOBE.NE.JP

ICIストーリーミング・ビデオ・ワールド : [HTTP://WWW.AGURO.JP/](http://www.aguro.jp/)

ICIサポーター : [HTTP://WWW.AGURO.JP/D/FILE/L_B/ICI-SUPPORTERS.HTML](http://www.aguro.jp/d/file/l_b/ici-supporters.html)

ICIフェイスブック : [HTTPS://WWW.FACEBOOK.COM/TSUTOMU.AGURO](https://www.facebook.com/tsutomu.aguro)

ICIユーチューブ :

[HTTPS://WWW.YOUTUBE.COM/CHANNEL/UCBI0R-OTGCZYSM83XBYHVKQ](https://www.youtube.com/channel/UCBI0R-OTGCZYSM83XBYHVKQ)

郵便振替 : 「一宮基督教研究所」 01110-0-15025

序:G.E.ラッド著『終末論』の位置づけ①

http://www.aguro.jp/d/jec_kbi/Background_to_Dispensationalism_all.pdf
(PW:)

- ▶ マクロな背景の中における位置づけ:C.B.バス著"Backgrounds to Dispensationalism"
 - ▶ リベラリズムとの闘いの中からのディスペンセーション主義聖書解釈法の誕生（『福音主義神学』45号、p.106）
 - ▶ 極端な象徴主義に対する反動としての極端な字義主義
 - ▶ 極端な字義主義聖書解釈法→誤った教会論→誤った終末論→誤った実践



リベラリズム

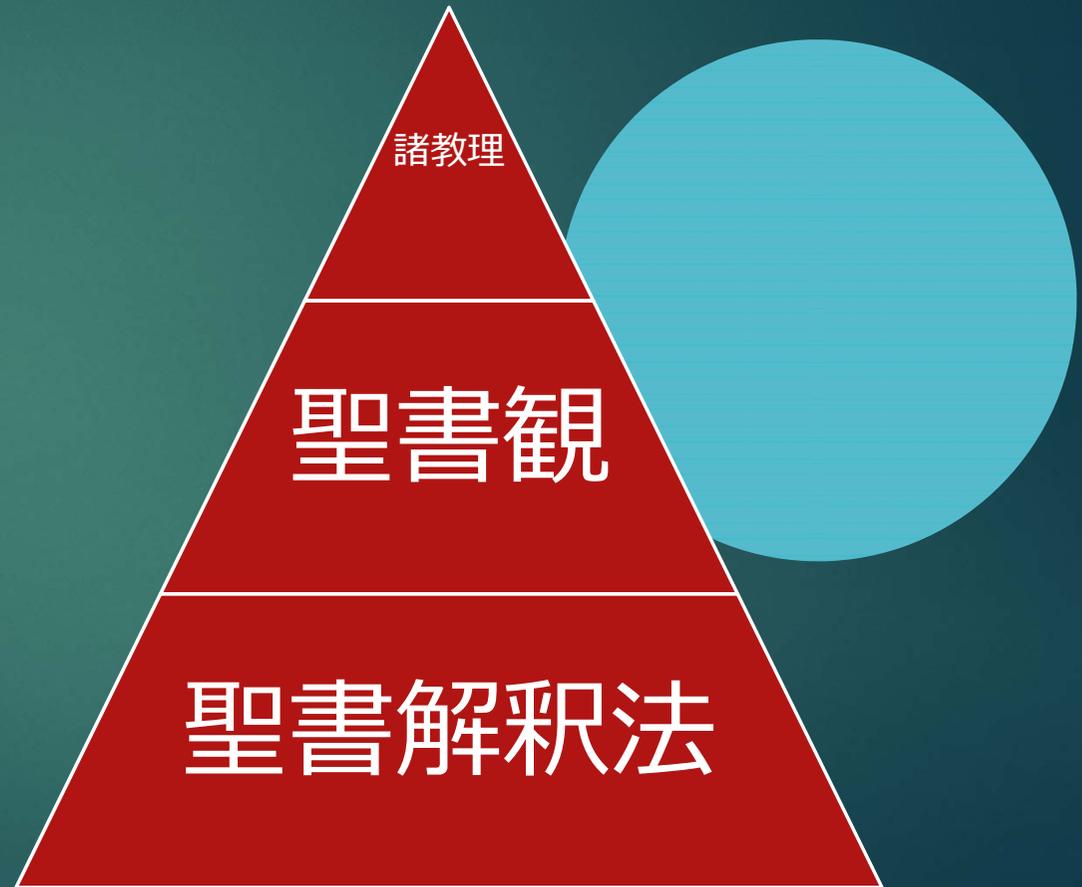
ディスペン
セーション主
義



序:G.E.ラッド著『終末論』の位置づけ②

http://www.aguro.jp/d/file/m/me03_contemporary_options_in_eschatol.htm

- ▶ 福音派「組織神学」教育における位置づけ:エリクソンの著作との関わり
 - ▶ 「主題の層別化」 p.85について—終末論→再臨→患難期の位置づけ（幹と枝と葉の区別・整理）
 - ▶ 注意しなければならないこと—福音派における「ディスペンセーション主義聖書解釈法」克服の課題は、「聖書観と聖書解釈法」という”基盤”の問題であり、“幹”の課題である—エリクソン神学全体を学ぶ中で、上記の文章を理解する



序:G.E.ラッド著『終末論』の位置づけ③

http://www.aguro.jp/d/file/16a_gel00.htm

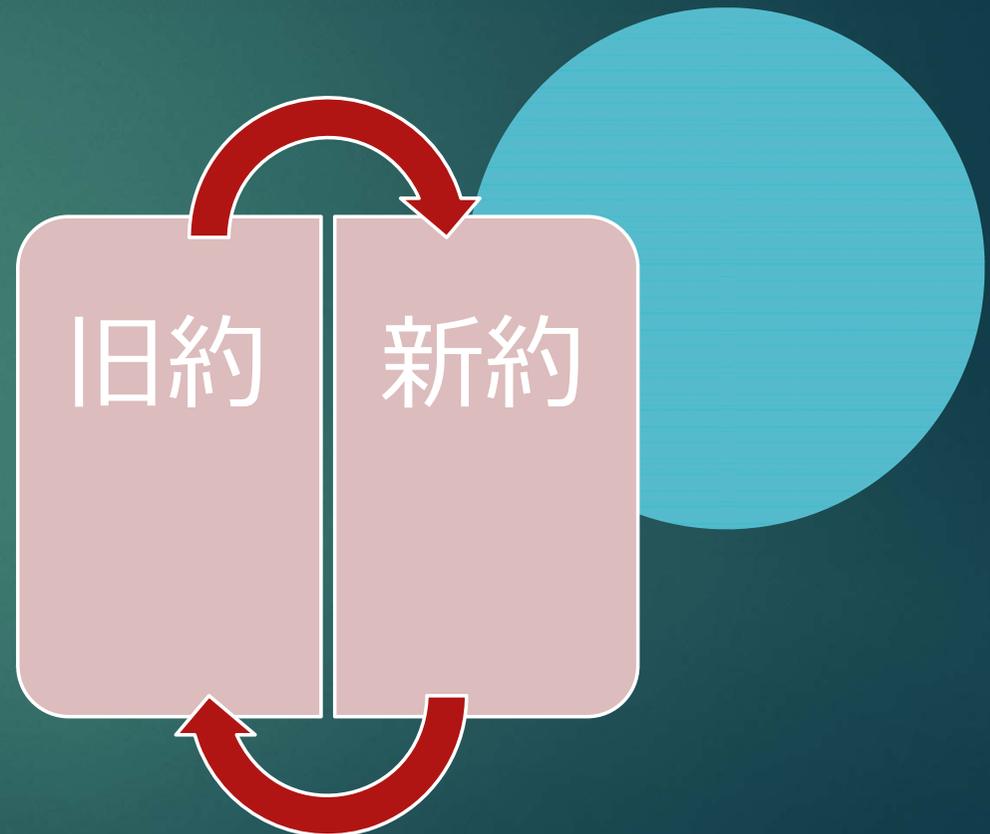
▶ ラッドの著作集の中における位置づけ

- ▶ 「健全な聖書観」と「健全な聖書解釈」確立のための戦い—
「ラッドに負っている負債」PAT p.182
- ▶ リベラリズムとの闘いの中で、歪んでしまった根本主義的聖書観・聖書解釈法の是正のためのラッド著作集
- ▶ ラッド著『終末論』は、最後の著作つまり“絶筆”であり、ラッドがライフワークとして取り組んできたものがエッセンシャルなかたちでコンデンスされている。
- ▶ ラッド著『終末論』...「ディスペンセーション主義聖書解釈法」漂流してきた船の帰るべき港 p.181-182
- ▶ 9 chapters, 3 points and then 3 messages — 1 slide, 15 minutes each.
- ▶ 本日の講義をさらに深く豊かに学びたい方のためのICI資料リスト & 「ICIサマールサトリアウ」の案内



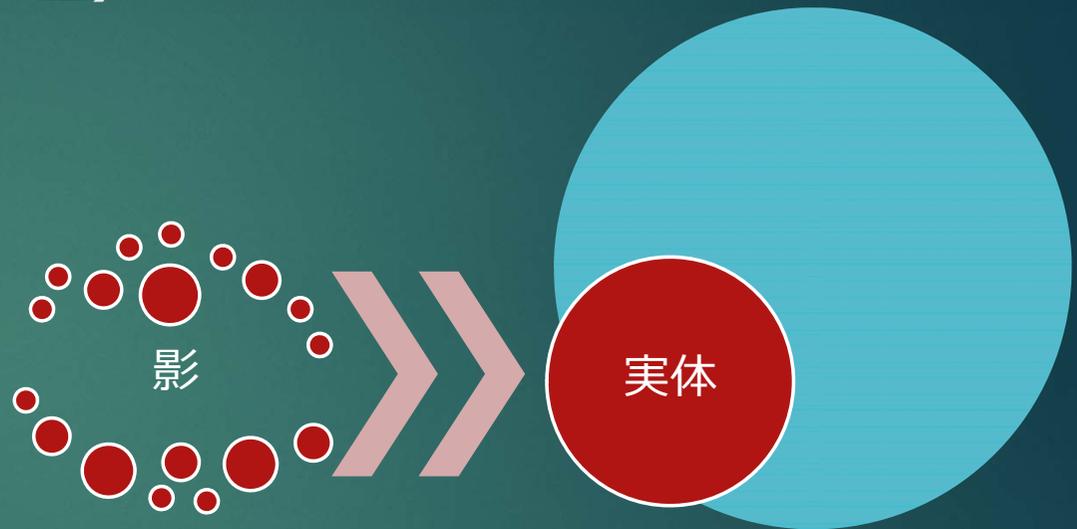
1. 聖書の預言をどのように解釈すべきか (→ディスペンセーション主義聖書解釈法問題)

1. 旧約と新約 p.6-7
 2. 二つの解答 p.8-9
 3. 三つのメシヤ預言 p.9-19
- メッセージ:p.23
1. 預言解釈の原則 p.20
 2. イエスの人格・使命 p.23
 3. 最終的権威－新約 p.23
- 関連文献
- 『新約聖書と批評学』
 - 『新約聖書神学』



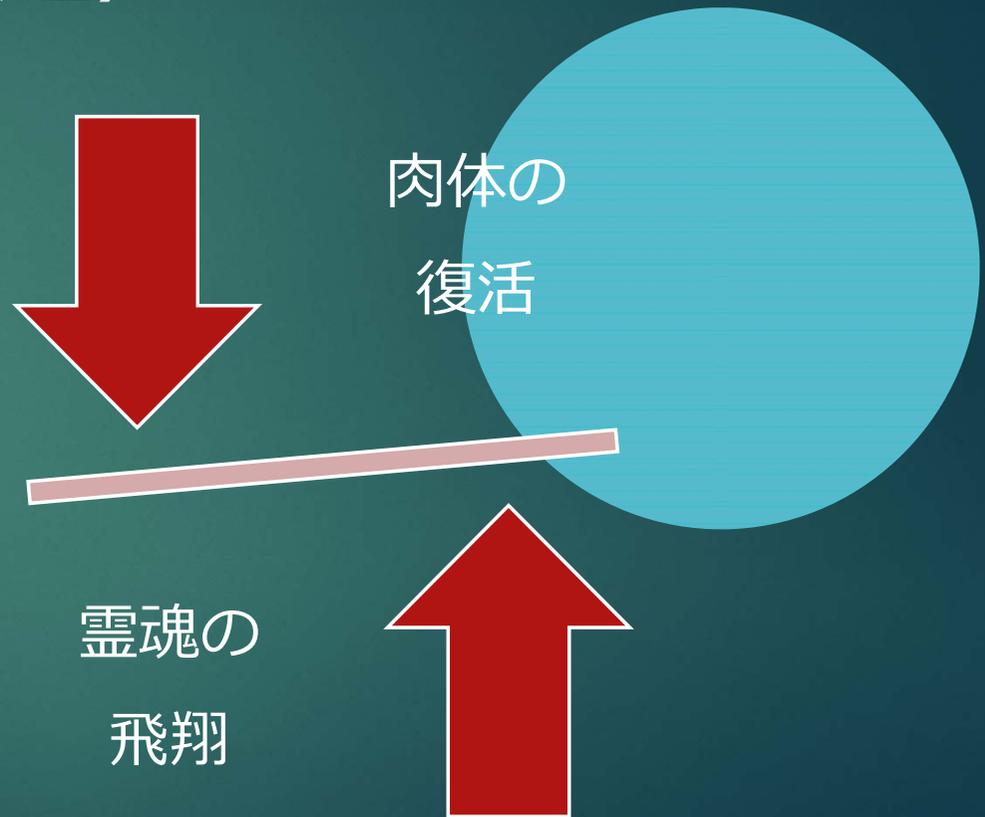
2. イスラエルについてはどうか (→イスラエル論問題)

1. イスラエルと教会 p.24
 2. 旧約の意味と新約の適用 p.29-31
 3. 旧約は影、新約は実体 p.34-35
- メッセージ
1. 字義的解釈→霊的解釈 p.31
 2. モーセの制度、神殿の再興－廃止 p.37-38
 3. キリストの契約、聖霊の宮－創出 p.38
- 関連文献
- 『若き教会』



3. 中間状態 (→グノーシス主義問題)

1. ギリシャ的世界観と聖書的世界観 p.40-42
 2. ギリシャ的人間観と聖書的人間観 p.43-47
 3. キリストの臨在と肉体の復活 p.48,52-53
- メッセージ p.57
1. 義なる死者（信仰者）
 2. 復活を待望しつつ、神の臨在の中、キリストとともにある
 3. 最終的な贖い－肉体の復活と変貌
- 関連文献
- 『新約聖書の真理の型』



4. キリストの再臨 (→グノーシス主義問題)

1. ギリシャ的思想とヘブル的思想 p.58-59
 2. 主の日－終末的神顯現 p.61-63
 3. 受肉と再臨、DデーとVデー p.70
- メッセージ:p.72
1. 旧約－終末的神顯現預言
 2. 新約－キリストの再臨
 3. 天的な人の子、メシヤたる王、王国の支配者
- 参考文献
- 『終末論』
 - 宇田進「終末論」新聖書辞典
 - TH.C.フリーゼン 『旧約聖書神学概説』



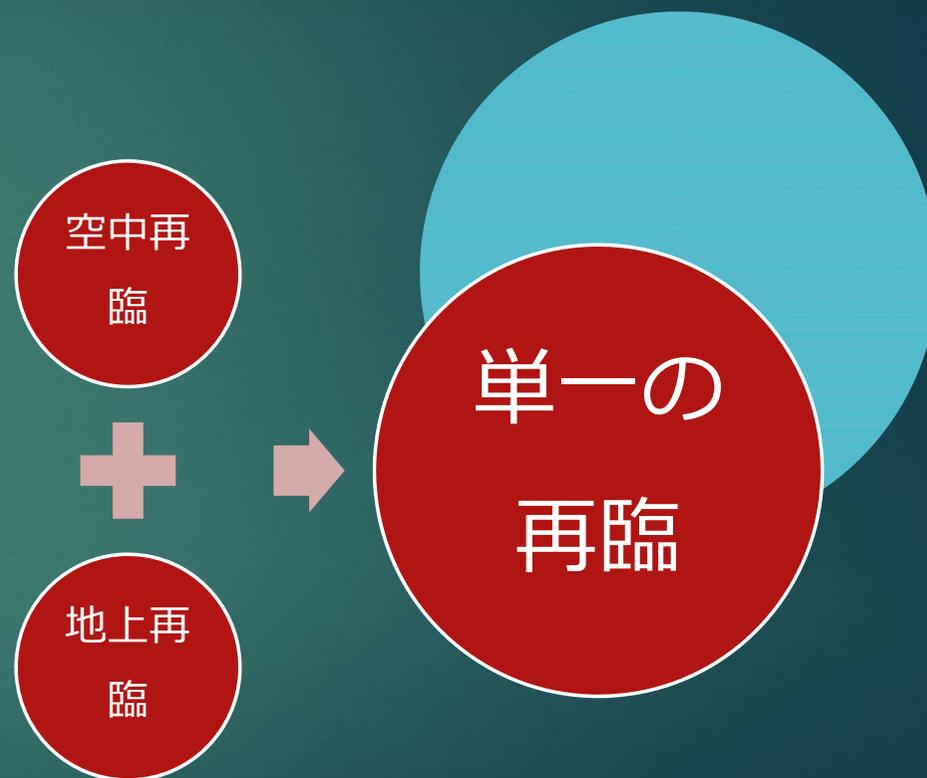
神のもと
に逃避

神の来訪

5. 再臨についてのことば

(→ディスペンセーション主義「再臨用語」解釈問題)

1. パルーシア (到来) p.74-78
 2. アポカリュプシス (顕現) p.79-81
 3. エピファネイア (輝き) p.82-84
- メッセージ:p.84-86
1. 三つの用語
 2. 二段階の再臨の否定
 3. 単一の再臨の支持
- 関連文献
- 『祝福された望み』



6. 反キリストと大患難

(→ディスペンセーション主義「患難期」解釈問題)

http://www.evangelical-theology.jp/jets-hp/jets/paper_in_printable/031-2_in_printable.pdf

1. アンティオコス-ティトス-反キリスト p.88
 2. 終末論的解釈とメシヤ的解釈 p.89-93
 3. 不法の人、礼拝要求、引き止める者 p.94-95,
- メッセージ:p.94-95,101,106-108
1. 荒らす憎むべき者、聖なる所に立つ
 2. 御座の強奪、礼拝強要の比喩的表現
 3. 144000人の真の靈的ユダヤ人=クリスチャン、その殉教は永遠の祝福と栄光への道筋
- 関連文献
- 『ヨハネの黙示録注解』 ラッド著
 - 「患難期と教会」 岡山英雄著
 - 『小羊の王国』 岡山英雄著
 - 『ヨハネの黙示録注解』 岡山英雄著
 - 『新聖書註解』 ダニエル書



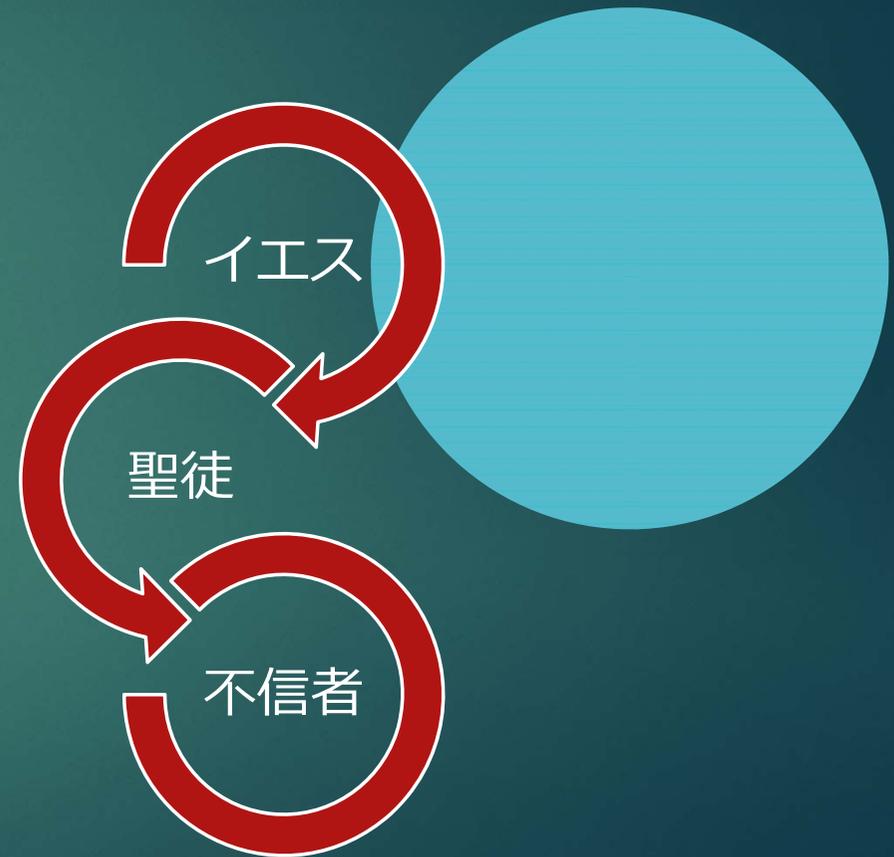
アンティ
オコス

ティトス

反キリス
ト

7. 復活と携挙 (→グノーシス主義問題)

1. 救いとは—存在全体 p.110
 2. イエスの復活—初穂 p.119
 3. 復活のからだ—同一性、連続性、非連続性 p.116
- メッセージ:p.110,119,125
1. キリストの復活 p.122
 2. 聖徒の復活 p.125
 3. 不信者の復活 p.128-129
- 関連文献
- 『わたしはイエス・キリストの復活を信じる』

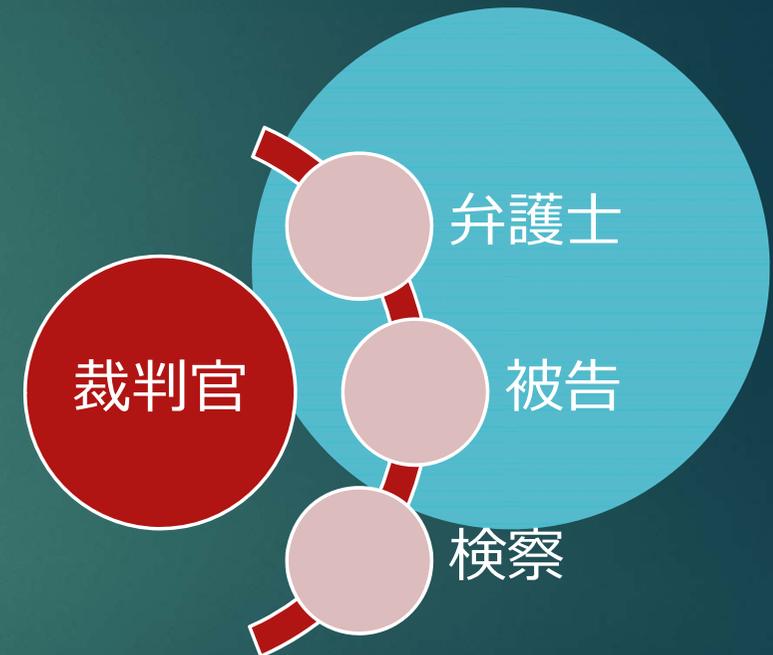


8. 審判

(※→第二神殿ユダヤ教問題への応用)

http://www.aguro.jp/d/ici/20151116_jets-e_the_justification_and_the_Judgement_outline.pdf

1. 死後に裁き(ヘブル9:27) p.130
 2. 行いの意味、神の怒り p.132-133
 3. 法廷の評決、御霊の実 p.136-139
- メッセージ:p.130,132-133, 136, 139
1. 神の法廷—律法を行う者が義と認められる
 1. 律法を行うことによっては、だれひとり義と認められない
 2. キリストの代償的刑罰—身代わりの贖罪による義認
 2. 律法を無効にせず、確立する
 1. 古き人の十字架における死
 2. 内住の御霊と肉の葛藤
 3. 御霊の実、救いの確証
 1. 聖霊論的構造、終末論的構造
- 関連文献:「義認と審判に関する一考察」安黒務



9. 神の国

(G.ヴォース、G.E.ラッド、A.A.ファンルーラー)

1. 神の国の定義—現在性と未来性 p.155,161,163
 2. 千年王国諸説の比較 p.165-169
 3. 新しく贖われた地球の描写 p.170
- メッセージ:
1. 主の日—単一の複合的出来事 p.163
 2. 最も自然な解釈—千年王国前再臨説 p.163
 3. 神の国の究極的舞台—新しい天と地—贖われたからだ p.169
- 関連文献
- 『未来の臨在』
 - 『神の国の福音』
 - 『千年期の意味—四つの見方』



神の国
の約束

神の国
の現在
性

神の国
の未来
性

旧約聖書 イスラエル民族の物語

新約聖書 キリスト教会の物語

